## 外部評価軽減要件確認票

事業所	番号 239	1400187
事業所	名 グル	レープホーム きらめき

## 【重点項目への取組状況】

	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)	評価					
重点項目①	管理者は地域交流に注力し、新たに民生委員との繋がりができた。 地域の祭や認知症カフェに参加し、施設合同の夏祭りには地域住民が訪れている。 地域の保育園との相互交流は利用者の楽しみになっている。	0					
	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)						
重点項目②	併設施設と合同で利用者、家族、地域包括支援センター職員、地域から多様な参加者を得て年4回開催できた。 前回取り上げられた課題についてその経過を話し合い、一つびとつ積み上げ						
	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価					
重点項目③	地域包括支援センターの協力を得て、ホームで認知症サポーター養成講座を 開催し、認知症カフェの開催も視野に入れている。 区の介護事業所連絡会の会合や研修に積極的に参加し、協力関係を深めて いる。	$\bigcirc$					
	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)						
重点項目④	家族の来訪時や運営推進会議で意見や要望の聞き取りを行い、管理者は個別面談ができるよう取り組んでいる。 毎月担当職員のコメントや写真を載せたユニットごとの便りを発行し、日常の様子を報告している。	0					
重	その他軽減措置要件	評価					
点項	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	×					
(5)	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 						
○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。							
	総 合 評 価 	$\times$					

## 1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の 実践状況(外部評価)が適切であること。
- 2.外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と 地域のつきあ い	(例示)
	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。
	② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進 会議を活かし た取り組み	(例示)
	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。
	② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。
	② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関 する利用者、 家族等意見の 反映	① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。
	② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。
	③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

## 【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	1	ı	ı	1	ı	ı	ı	1	×	×	